添付文書

作成年月日２００２年　６月２０日（新様式第１版）
改訂年月日２００６年　３月３１日（第２版）
改訂年月日２００８年　３月２１日（第３版）
改訂年月日２０１４年１２月１８日（第４版）

届出番号　13B2X00206000024

機械器具　２２　検眼用器具
一般的名称　平面視野計
一般医療機器（クラスⅠ）　Ｎｏ34968000

販売名　小川氏カンピメーター

【禁忌、禁止】
本品を曲げ、切削、打刻等二次加工は絶対にしない事

【形状，構造及び原理】

本器は黒ゴム布に目盛を施した平面視野計（中心視野計）である。視標を手動で提示し視野を計測する。

８５０ｍｍ×８８５ｍｍ×２０ｍｍ



【使用目的又は効果】
視野の計測
計測範囲　周囲　０～２５度

【使用方法】
（１）　患者を本器の前７５ｃｍすわらせます。椅子の高さ等で検査眼が計測面の中心点に来るようにします。
（２）　他眼を覆い顔面を正しく前方に向け被検査眼が本器の中央０度の点を注視させます。
（３）　注視点の外方約１５度、下方３度の位置に直径約５度の大きさを有する概ね円形の視野の欠損部、マリオットの盲点があり、検査中も時々中心固視の確認のため確認してください。
（４）　視野視標を本器の端から本器の徐々に中央に向かって移動し、その視標がまさに視界に入ろうとする境界を定め、その度を視野記録用紙に記入します。上下左右ならびに斜めの８方向について、同様に記録します。
（５）　視野視標は通常、白１０ｍｍを使用しますが、別売で1.25、2.5、5、10、20ｍｍが各々の大きさに白、青、黄、赤、緑がございます。
（６）　記録用紙は弊社石原式視野検査用紙が便利です。
（７）　健常視野は白色がもっとも広く、青がこれに次、緑が最もせまい、視野の周辺部は全ての色に対して色盲であり、次いで部分色盲の部分があり、色覚が完全なのは、中心の約３０度以内の部です。

【使用上の注意】
（１）　本器は木とゴム布よりなっており、落下等による破損にご注意ください。
（２）　本器及び患者に異常等があったときは使用を中止して適切な処置をして下さい。
（３）　患者に疲れ等が有りましたら、休息をとってください。
（４）　視野の診断は医師が行ってください。

【保管方法及び有効期間】
常温、常湿、ほこりの少ない所に保管して下さい。
通常は捲き取って保管します。
使用期限は特にありませんが、６年をめどにして下さい。

【保守点検に係る事項】
①記録用紙、視野視標等、交換部品は弊社指定の物をご使用下さい。
②視野計測面が汚れた場合は濡れた、水を絞った布等で拭いて下さい。
③極端に汚れたり、破損した場合は交換してください。

【包装】
一台単位

【主要文献及び文献請求先】
氏名　半田屋商店
住所　〒113-0033　東京都文京区本郷３－３７－４
電話　03-3811-0087
ＦＡＸ03-3818-9695

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】
株式会社　半田屋商店
〒１１３－００３３
東京都文京区本郷３丁目３７番４号
ＴＥＬ　０３－３８１１－００８７
ＦＡＸ　０３－３８１８－９６９５